

| | |
|--------|-------|
| 補助対象経費 | 435万円 |
| 補助金 | 155万円 |

宮城興業株式会社

山形県南陽市/なめし革・同製品・毛皮製造業
<https://www.miyagikogyo.co.jp/>

事業概要

宮城興業株式会社は、1941年に創業され、現在に至るまで靴製造を続けてきた老舗の靴工場です。当初、日本では一般的に履かれていなかった革靴を、欧米の文化や生活様式を取り入れながら、作り上げました。パーソナルなサービスを提供できる商品にこだわり、現在では複数の自社ブランドを立ち上げています。



本事業では、製造過程で使用する蒸気ボイラと圧縮機を更新しました。インバータ制御機能をもつ設備を導入することで、より効率のよい運転が可能となりました。

事業者メッセージ

当社では革靴を主軸とした革製品の製造・販売を行っています。その製造過程において使用するボイラの更新時期を迎えていた中で本補助金を知り、応募しました。また同時に、当初は更新を見送る方針でいたコンプレッサについても、補助金を活用しての更新に踏み切りました。工場内の負荷変動への細やかな対応が可能なインバータ制御の設備に更新した事で、ランニングコストの削減とCO₂排出量の削減を実現する事が出来ました。

省エネ効果

エネルギー使用量

28.9 (kl/年)

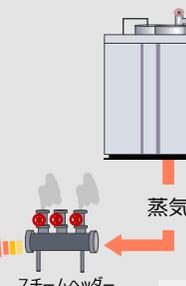
| | |
|--------------|----------------------------|
| 省エネルギー量 | 補助対象設備の省エネルギー率 |
| 4.1 (kl/年) | 14.4 % |
| 削減コスト | CO ₂ 削減効果 |
| 380,000(円/年) | 10.2(t-CO ₂ /年) |

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり20円、A重油利用額：1L当たり998円を乗じた値

省エネのPOINT

■革靴 製造工程

- 靴型作成
- パターン（型紙）作成
- 裁断
- アッパー縫製
- 釣り込み
- 底付け
- 仕上げ
- 出荷



蒸気ボイラ

- ✓ ボイラ効率95%アップに伴い、燃料消費量とCO₂排出量も抑えられました。
- ✓ 送風機モーターの回転数をインバータ制御し、ボイラの燃料位置（低燃焼・高燃焼）に必要な風量に増減することで省電力化を実現しました。

圧縮機

- ✓ インバータ制御により、工場負荷が低い時は、コンプレッサの負荷を最小限に抑え、省エネ効果を発揮しました。
- ✓ 温度変化のある工程の中で、45℃での連続運転が可能となり、さらに50℃でも止まらない従来比+5℃の耐久性を実現しました。

導入設備



高性能ボイラ

| 種別 | ボイラ効率 |
|------------|--------|
| 蒸気ボイラ | 95.0 % |
| 蒸発量 | 台数 |
| 1,000 Kg/h | 1台 |



産業用モータ

| 種別 | 性能値 |
|----------|----------|
| 圧縮機 | 効率レベルIE4 |
| 定格出力 | 台数 |
| 22.00 kW | 1台 |

